

【発行人】 岩村義雄 〈携帯 070-5045-7127〉
【事務局】 〒655-0049 神戸市垂水区狩口台5-1-101
Tel(078)782-9697 Fax(078)784-2939
E-mail:kiso@mbe.nifty.com
しきゅう いち

【石巻支所】阿部 捷一
〒986-2121 宮城県石巻市渡波町3-5-37
Tel(0225)24-3107
E-mail:cp.abe@royal.ocn.ne.jp
午1回 2月、5月、8月、11月

年4回 2月、5月、8月、11月
購読料 一部320円+送料80円(年ぎめ 1,600円)

第41次(7/20-23)報告

吉川 潤

市長は迅速に配慮してください
さつた。他府県からのボラン
ティアの小さな働きをも気
にかける。被災地の復興を
だれよりも願つておられる
気持ちが私たちを励ます。
渡波地区振興協議会吉野
雄一会長や、阿部捷一
長、中村熊夫女川仮設住宅
自治会長もあいさつする。

倒壊家屋 湊町 2014年7月21日

生活再建は進んでいない。地盤沈下は深刻。倒壊家屋の現状に参加者は凍り付く。インドからジョン・デバラジ氏(59歳)が同行。10名を本田寿久事務局長がJR朝霧駅から見送る。片言の英語で行きの道中から笑い声が絶えない。インド人は明るい。国ではストリート・チルドレン、それもダリットという最下層の子どもたちと生活を共にしている。差別のため生涯路上生活者。そんな子どもたちに音楽、絵画、彫刻に親しんで生き抜く技術を教えていた。国連をはじめ世界各国から講演に招かれる。石巻では、万石浦幼稚園の園児女川の仮設住宅集会、西光寺でギターとハーモニカを奏でながら、日本語で自分の作詞作曲した歌を披露。

古代エジプトの格言に、怠慢な者には、「昨日がない」とある。ここで言う「昨日」とは「過去」の意味である。口に載せた商品を不正なやり方で奪われたある男が、事件への適切な処

神戸松蔭女子学院大学教授

勝村
弘也

テバラジ氏は菅野増徳班長たちと植樹沿道の管理に専念。池邊氏は傾聴ボランティア、他に田植えした稲の生育、雑草刈りに大学生林美輝さん、高校生森本拳士朗さんも奮闘。2名は兵庫県青少年本部の認定制度にも登録。機構の田には地元の遠藤司さんも加勢し、神戸からのみんなを励ました。東北と言えども、昼間は30度以上の気温になり、木陰もない炎天下の作業である。

初日の就寝前、宿舎でひとりひとりが東北に来た動機、感想を話した。「引きこもりで人前で話せなかつた」と村上裕隆リーダー（24歳）が語ると、みんな

国の身の回りにある便利な携帯電話、パソコン、食器はインドの子どもたちの汗、血、涙の結晶であることは知らされる。デバラジ氏はアルコール依存症の親からの暴力、極度の貧困、「触ると穢れる」と忌み嫌われているダリットの子どもを集めて無料の学校を開く。

A black and white photograph showing three individuals in a field of tall grass or crops. The person on the left is wearing a cap and a light-colored t-shirt, looking towards the camera. The person in the center is wearing glasses and a light-colored t-shirt, looking down at the plants. The person on the right is wearing a cap and a dark t-shirt, also looking down at the plants. In the background, a white van is parked on a road.

わたしのはきわまえ
石巻市渡波際前 中央 遠藤 司きみ

理を求めて役人に訴えるのだが、役人は何もしてくれないという文脈にこの格言が出てくる。過去の重大事件に対する役人の不作為を非難しているのである。東北の大地震・大津波から3年数か月を経過した。この間に行政が何もしなかつたとは言えないだろうが「昨日」のことを忘れたがっている役人や政治家がいるのは、昔も今も同じである。腹が立つ！

色々なボランティアを定年後も継続しておこなっておられる。

ン祭の出演に参加するサンバ
であるにもかか
らず東奔西走し
くださった佐藤金
郎氏ご夫妻にも
感謝したい。

ツゼリーを頂きました。被災された方からの心温まる思いやりの歓待に、日が経つにつれ、心の中に有難うの気持ちが膨らんできました。「市民として寄り添い、想いを共有し支える意味も含めて自治会宛てに礼状を出したいのですが存じなら住所を知らせていただけませんか?」迷惑でなければぜひともよろしくお願い致します。最後になりましたが今日午後開かれます大阪大学でのデバラジさんの講演が盛況でありますよう心から祈っています。」と縁ができた参加者はおひとりひとりがつながりを持ちつづける。今回は直前であるにもかかわらず、石巻のツゼリー

色々なボランティアを定年後も続けておられる
木浩さんは帰宅後、メールを寄せた。

「このたびはお世話になり有難うございました。お
陰様でとても貴重な体験をさせて頂き感謝していま
す。わずか4日間でしたが10名が行動を共にします
と残念ながら人間の性も露呈してしまいます。改め
て自らも戒める機会とさせて頂きます。40回以上こ
のようなボランティア活動を実施されてる事に対し
て岩村先生には心より深く敬服致します。今回被
災者住宅を訪問、狭い傾斜した床での生活の苦労
を知りました。また22日、草刈りの合間、みやこさん
の昼食後のデザートに反設住宅の齊藤さんからフルー



修空館で

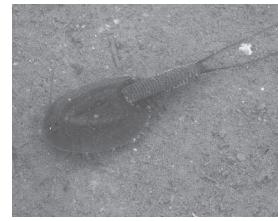
は拍手。ひとつの家族になつてゐる。仲間だから、自分の弱点をもさらけ出しても平氣である。



周囲には色々な食草もあります。
スペリヒュもゆでておひたしにします。
農薬の使用されていない場所なら生育します。



里山に住む人たちにはあいさつしましょうね。



ご自分で用意してください。
鋤鎌などは機器の備品があります。
ご自分の車で行かれたい方は駐車スペースは
じゅうぶんあります。
わたしたちの畑で生きましょう。うぐいすの
鳴き声、小川には魚タモ
ロコが素早く泳いでいます。生きた化石カブトエ
ビもいます。(下画像)

です。
ご送り迎えします。飲料、タオル、長靴、帽子は
ご自分で用意してください。
耕支縁で作業をし、汗を流す快感。お弁当があれば最高です。



楠元翔子さん(右側)

5月に初めて耕支縁に参加し限られた日ではあります。おわせていただけで耕支縁でできたタマネギや新鮮な野菜を毎週、東遊園地で「路上で生活をしている人」に召し上がつていただきました。

女性パワーが耕支縁の特徴です。
左 溝口智子さん(第40次) 右 櫻井由里子さん(第39次)



あなたは何を植えたいですか。なす? それとも枝豆?
もちろん無農薬、有機です。低農薬ではありませんよ。ここでも保田ばかり(無農薬、有機による乳酸菌こやし)による農法です。
あなたも自分の植えた種、苗で育った作物を持って帰り、食卓で召し上がつてください。安全な野菜ですから、水で洗わなくてもすぐに口に入れ味わえます。

生活は決して安定していない
だが、生きがいがあるから
君にも、だれにでもできる



母は私が幼少期の頃から、自然災害が起るたと、人手が必要であれば可能な限り伴いました。阪神・淡路大震災から数ヶ月経った頃、私たち兄弟は母に連れられ街へ。まだ生々しく残る崩れ落ちた建物、道路のひび、傾いた信号機、幼稚園児だった私も衝撃的な光景を前に母は“この光景を忘れない様に”と一言言つたのを鮮明に覚えています。思い返せば私は両親から自分の目で見る、感じるといった“感性”を大切にすることを様々な状況下で教えられた気がします。

ボランティアと聞くとボランティア!!凄い!!偉いという印象がすぐに浮かび、とうていできないと消極的な自分がいました。当たり前の事なのですが何事も我が身に及ばないと行動できません。恥ずかしながら私は何をしたと言うのでしょうか。初めて耕支縁に参加した時炊き出しに携わる母やスタッフたちの後から調達してきた食材の調理を手伝い、完成した料理を詰め、公園まで車で運ぶだけでした。東遊園地で待つくださつている方へお渡しします。

あるご夫婦が、どうして路上で生活し始めたか、路上生活をしている中でどんなことが起りました。故意ではなかったのですが、私はお二人より一つ上の階段に腰をかけ、耳を傾けていたのです。後になつてすごく後悔しました。人の言葉を聴くことに対しあまりにも配慮に欠けていたのです。その日の帰り道は、はじめての人には気遣いを示して向き合つてみよつと反省しました。一度、二度では相手の生きてこられたことについて何もわからないものです。回を重ねるにつれて、新しい発見、思いやり、感情移入できる自分が磨けるから貴重な機会だと信じます。学校時代、職場、海外でも、性別、年齢、環境、国を超えて、様々な人との出会いは刺激になりました。自分で驚くくらいの感動もしました。そして、顧みる時間を作れます。耕支縁を通じて、私は耕支縁を介して、私は自身のこれからに期待をし、いろんな人と出会い、寄り添い、共に生きていく。たらなど願っています。ありがとうございます。



代表取締役 三木 晴雄

〒130-0021 東京都墨田区錦3-8-12
tel 03 3634 1345 fax 03 3635 4124
URL: www.tamanohada.co.jp

「耕」支縁

楠元 翔子

●自産自消
自分たちで土を耕します●
毎週、火曜日にJR朝霧駅前に
時間は機器に聞こう。携帯
(石巻訪問の第3火曜日を除く)
里山の自然の空間はやすらぎをもたらします。清水が流れています。シオカラトンボが目の前を行き交います。キリギリスもギース・チヨン…。ほおじろがトチヨツチユリツ、チヨツチユリツ♪チリッピ、チリッピ♪ウグイスがホーホケキヨ、ホーホケキキヨ、ケキヨケキヨケキヨ…。

耕支縁で作業をし、汗を流す快感。お弁当があれば最高です。

あなたは何を植えたいですか。なす? それとも枝豆?
君にも、だれにでもできる

もちろん無農薬、有機です。低農薬ではありませんよ。ここでも保田ばかり(無農薬、有機による乳酸菌こやし)による農法です。

あなたも自分の植えた種、苗で育った作物を持って帰り、食卓で召し上がりください。安全な野菜ですから、水で洗わなくてもすぐに口に入れ味わえます。

株式会社 チュチュアンナ

代表取締役社長

上田 利昭

tutu.anna™

MiYOSHi

ミヨシ石鹼株式会社

〒130-0021
東京都墨田区錦3-8-12
TEL 03-3634-1341



竹中工務店

www.takenaka.co.jp



「ヒューマニティ・ファースト」
日本アハマディア・ムスリム協会



渡波堤のため池 右側 亀山繁氏（第5次）

「わたのはつつみ
渡波堤のため池」
（高野辰之作詞・岡野貞一作曲）
高野、岡野の二人は「ふるさと
(鬼追いかかの)山」、「紅葉(秋の夕日に照る山紅葉)」、「春が来た(春がきた春がきた)」などのメロディも讃美歌¹⁵から明治、大正初めにつくられました。

春の小川はさらさら行くよ。
岸のすみれや、れんげの花に、
すがたやさしく、色うつくしく
咲けよ咲けよと、ささやきながら。

18 17 16 15 14 13 12 11 10 9 8 7 6 5 4 3 2 1
「里山を考える101のヒント」（日本林業技術協会
東京書籍2000年48～49頁）。
聖書創世記2章15節。

連載「田・山・湾の復活」（その六）

里山とは機構である

岩村 義雄

自然を耕し、雑木林、ため池、田畠を人間はつくってきました。里山・田園・里海は循環した「機構」つまりシステムです。動植物などの生態、土壤、風土だけではなく、人間の手による農具、石仏、薬草などが関わっています。人が土を耕作し築いてきたlandscape風景

日本に豊かにある資源は水です。日本のふるさとと言えば、森から清水が湧き出て、田園を潤します。生活に必要な水、農耕、治水氾濫にどう制御するか先人はいつも守ってきました。

日本に豊かにある資源は水です。日本のふるさとと言えば、森から清水が湧き出て、田園を潤します。生活に必要な水、農耕、治水氾濫にどう制御するか先人はいつも守ってきました。



わたのはきわまえ
渡波際前の用水路づくり
(第10次)

春の小川とは、すみれやレンゲが岸辺にされることから、奥山や街中ではありません。人里を流れる川です。上流部と異なり、人が水利を考えて手入れしている田園の用水路です。道も、山道とちがいます。市街地のように真っ直ぐなアスファルトでもありません。田畠の曲がりくねった境界線が道です。春の小川は田んぼに水を届けます。水源は河川、ため池などの堰から引いてきます。用水路は上下の勢いのある河川と異なり、横向きの小川で毛細血管のように里地をくまなく潤します。ため池も作り、日照りに備えます。¹⁶

里山は全世界にあります。¹⁷日本と同じように、水車、炭焼き小屋があつたり、雑木林¹⁷がありります。春がくるとブルーベル、チランソウが林床一面に咲きます。昆虫が花密に群がり、野鳥も集まります。

「主なる神は人を連れて来て、エーテンの園に住ませ、人がそこを耕し、守るようにされたた。」¹⁸。「耕し」（ヘブライ語アーバド「仕える」の意）、つまり耕作することから人類は始まりました。「守る」（シャーマル「見守る、救う、世話を」の意）ことを委ねられたわけですから、里山を損なわずに、人が安らぐ環境を守る責任があります。

趣旨に賛同してくださる方は、何口でも結構ですので、ご協力をお願いします。

本会員は、一口 2,000円/1年 賛助会員は、一口 5,000円/1年

・郵便振替 口座 00900-8-58077

加入者名 一般社団法人 神戸国際支縁機構

・三菱東京UFJ銀行 462(三宮支店) 普通 3169863

神戸国際支縁機構 岩村義雄

フィリピン災害緊急募金には必ず『フィリピン』と書き添えてください。

ご協力を感謝します。

（敬称略）

2014年4月20日～7月19日

毛藤智夫、岩村義雄、本田寿久、吉川潤、山本智也、酒井彰、岩下喜恵子、忍ヶ丘キリスト教会KISO牧場、中山敬一郎、岸本実、岩村力ヨ子、本田寿久(2)、宮永法律事務所、白方誠彌、古川直子、保田薫、学校法人渡波学園、谷合公江、藤井浩、上田和巳、平山武秀、平山博子、酒井彰(2)、酒井久美子、清野貴幸、山内一郎、石巻市光厳寺 千田豊穂、西井理加、西上千栄子、アシュラムセンター 榎本恵、内田樹、木村製治、岡本玲子、岡崎孝、深澤ひろ美、有限会社イースタード社 小林望、市川康則、部落開放同盟兵庫県連合会 坂本三郎、川端勝、名嶋聰郎、本田哲郎、森一郎、赤川祥夫、森祐理、原田洋子、水野雄二、岩村義雄(2)、吉川潤(2)、本田寿久(3)、山本智也(2)、岩村力ヨ子(2)、菅野増徳、山足悠太、飛田雄一、角家永久子、宮本博美、手島勲矢、河内常男、忍ヶ丘キリスト教会 KISO牧場(2)、中山敬一郎(2)、清洲山王宮日吉神社 三輪隆裕、東灘バプテスト教会 大槻紀夫、溝口智子、木村製治(2)、鈴木淳之介、土屋友誇縦、中道澄春、岩村義雄(3)、吉川潤(3)、本田寿久(4)、山本智也(3)、中山尚幸、野田和人、水垣涉、飯原洋子、中山尚幸(2)、本田寿久(5)、大田正紀、伊吹三樹雄、神戸国際キリスト教会 合計 1,445,885円

岸本豊氏が西区友清の野菜を提供。西福寺(豊原正尚副住職)から玄米30kgが「耕」支縁(炊き出し)に提供。藤丸秀淨住職めんつゆ。

編集後記

スマホが発達し、小中高生も所有している。幼い時から母親は泣きじゃくる幼子に画面を見せるだけ。かつてのようあやしたり、話しかけない。殺戮や卑猥な映像だけが問題ではない。自ら野外に出て、実物の昆虫や花にであつたりしない。自然と接したり、他の人の交わりがへたである。映像の中で疑似体験する。だからたくさんの知識、情報があるようでも行動力、瞬発力が弱い。東北ボランティアは里山・田園・里海で体験する。天候、カンの鋭い大人、自発性に富んだ人たちにもまれて、成長したことを実感する。

行こう。 (山本 智也)